

小学校(過小規模校)の場合の「メリット・デメリット」

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・教職員が児童・生徒一人ひとりの特性や家庭環境等を十分に把握した指導ができる。 ・教職員、児童数が少ないため全体の把握・共通理解が図りやすい。 ・授業や学校行事で児童・生徒の活躍の場が豊富である。 ・児童が学校や学級の中で中心として活躍できる。 ・児童・生徒、教員、保護者のそれぞれがお互いをよく知り、結びつきが深い。 ・教材教具の割り当てが多い。 ・運動場や特別教室など学校施設を、余裕をもって使用できる。 ・PTA活動等に参加する機会が多くなり、一人ひとりの参加意識が高くなる。 ・全員発表の機会を設けることができる。 ・学校全体で動きやすい。 ・児童の全校で活躍する場が多くなり、上級生が下級生は上級生を手本として、学ぶことができる。 ・(自然相手に)伸び伸びと育つことができる。 ・保護者の活動が活発。当事者意識が強くなる。 ・体験活動を充実させられる。 ・地域で活動させるのに安心できる。(みんな顔見知りなので) ・地域の声がよく届く。 ・(運動会などの行事によって)地域にとっての存在意義が感じられる。 ・色々な(立場の)人から愛情をもらえる。 ・複式授業で主体性が育つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒間の交流が限られているため、適度な刺激や切磋琢磨の機会が少ない。 ・友達との関係づくりを学ぶ機会や社会性を育むことが難しい。 ・人間関係に破綻が生じると、修復が困難になりやすい。 ・学習活動において多様なグループ分けが難しい。 ・生徒会活動などに制限が加わる。 ・教職員が児童・生徒に対して過干渉になりすぎる場合がある。 ・教員数が少ないため、出張や研修等の調整が困難である。 ・PTA活動に伴う保護者の役割分担の負担が大きい。 ・学校行事等において、職員数から安心・安全面で満足な状況とは言えない。 ・友達同士のトラブルなど、何かあった時に逃げ場がない。 ・病院が遠いので、救急搬送となった場合など安心できない。 ・同学年同士で話ができない(同級生の色々な意見がきけない。) ・目が行き届きすぎて、息抜きしにくい面もあるのでは？ ・複式では、教材研究が2学年分必要となる。授業では一つの学年に関わる時間が少なくなり、授業作りが難しい。

中学校(過小規模校)の場合の「メリット・デメリット」

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・特色ある(地域に密着した)教育活動を思い切って計画しやすい。 ・様々な係活動を体験でき、積極性が育成されやすい。 ・一人ひとりのワークシートを添削でき、コメントを書いて返却できる。 ・一人ひとりの学習の進捗状況が分かり、個別に対応できる。 ・一人ひとりに発表の機会が保証され、プレゼンのスキルを身につけることができる。 ・英検など、学校以外の学習も支援しやすい。 ・豊かな体験活動ができる。 ・一人ひとりの良さが認められる。 ・一人ひとりの個に応じた指導ができる。そのため、生徒が無理なく学校生活を送ることができる。 ・一人ひとりの存在感が大きく、一つ一つのことに責任感をもって取り組みやすい。 ・教職員の協働体制が取りやすく、共通理解が図りやすい。そのため生徒指導や保護者との連携が取りやすい。また、地域との連携も取りやすい。 ・生徒一人ひとりに目が行き届く。(学習指導で戻って復習できる。体調のすぐれない生徒のケアや保護者への連絡が細かくできる。生徒の様子の変化に気づきやすい。) ・仲間意識が強い。(作業などで終われば、他のところへ手伝いに行く) ・人の前へ立つ機会がたくさん設けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流する友だちが限られているため、互いに切磋琢磨することや、社会性を身につける機会が少ない。 ・多種多様な意見に触れる機会が少ない。 ・自分に合う友達を見つけにくい。 ・固定化された集団の中で、上手くいくために我慢する生徒もいるように思う。 ・あまりにも小規模校になると、ペアやグループ活動ができなくなる。 ・部活動を選べない。団体戦など人数が足りない。 ・集団に限られるため、多様な意見が出にくい。学びの深まりが得られない。 ・生徒同士の人間関係が固定化されるため、関係が悪くならないか気をつかいすぎる面がある。また、悪くなった時の修復が難しい。 ・集団が小さいと、1クラス20~30名の集団に入ったときに、適応できにくい生徒が出てしまう。 ・部活動の選択がなく、活動が限られてしまう。 ・少人数のため、話し合い等の場が少ない。 ・いろんな意見を持つ生徒との交流が少ない。 -話し合い活動がしにくい。 ・意見が偏りやすい。また、いろんな意見・個性を持つ人との触れ合う機会が少ない。 ・教員数が少ないため、職員の免許外の教科担当が生じる場合や、校務の出張等の調整が困難な場合がある。